

教育委員会定例会日程

平成26年7月17日

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 会議録署名委員の決定

4 報告事項

(1) 市議会6月定例会の概要について

(資料1 教育部・文化部)

5 議事

日程第1

議案第15号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について (教育指導課)

日程第2

議案第16号

小田原市社会教育委員の委嘱について (生涯学習課)

日程第3

議案第17号

小田原市社会教育委員会議への諮問について (生涯学習課)

日程第4

議案第18号

小田原市博物館構想策定委員会委員の委嘱について (生涯学習課)

日程第5

議案第19号

小田原市塔ノ峰青少年の家条例を廃止する条例について【非公開】

(青少年課)

6 その他

7 閉 会

- 1 5月臨時会予定 [5月27日(火)・1日間]
 - ・ 告示 5月20日(火)
 - ・ 議会運営委員会予定 5月20日(火) 午前10時
- 2 6月定例会予定 [6月5日(木)～24日(火)・20日間]
 - ・ 告示 5月29日(木)
 - ・ 議会運営委員会予定 5月29日(木) 午前10時

平成26年6月定例会日程

第1日目	6月5日	木	補正予算並びにその他議案一括上程・提案説明
第2日目	6月6日	金	(休 会) 議案関連質問通告締切 正午 一般質問通告締切 午後3時
第3日目	6月7日	(土)	(休 会)
第4日目	6月8日	(日)	(休 会)
第5日目	6月9日	月	(休 会)
第6日目	6月10日	火	(休 会)
第7日目	6月11日	水	質疑、各常任委員会付託、請願・陳情付託
第8日目	6月12日	木	建設経済常任委員会
第9日目	6月13日	金	厚生文教常任委員会
第10日目	6月14日	(土)	
第11日目	6月15日	(日)	
第12日目	6月16日	月	総務常任委員会
第13日目	6月17日	火	(休 会) ⑰
第14日目	6月18日	水	(休 会) 競輪 (委員長報告書検討日)
第15日目	6月19日	木	各常任委員長審査報告、採決 請願・陳情審査結果報告、採決 一般質問 ⑲
第16日目	6月20日	金	一般質問
第17日目	6月21日	(土)	(休 会)
第18日目	6月22日	(日)	(休 会)
第19日目	6月23日	月	一般質問
第20日目	6月24日	火	一般質問

※ 議案関連質問（教育部）

質問順 4 19番 奥山孝二郎

2 議案第78号 小田原市奨学基金条例の一部を改正する条例について
 (1) 基金の活用について

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
奥山 孝二郎	議案第78号小田原市奨学基金条例の一部を改正するについて	市長	小田原市奨学基金の創設の経緯について伺う。	小田原市奨学基金は、平成4年度末、小田原育英会が解散する際にその資金を引き継ぎ、小田原市奨学基金として創設したものである。
		市長	小田原市奨学基金の取り崩し状況について伺う。	平成4年度末に引き継いだ基金の額は、39,487,604円である。平成23年度から、新たな制度として基金の取り崩しを始め、平成25年度末現在での基金残高は、37,697,843円となっている。なお、この間、3件、545,000円の寄付を受け入れており、取り崩し金額は、2,334,761円である
		部長	奨学生の募集人数と支給金額について伺う。	予算上は100人、総額3,000,000円を計上しており、一人当たりの支給金額は、年額30,000円である。
		部長	本市の奨学金年額30,000円の根拠と増額の予定について伺う。	奨学金の根拠は、文部科学省が実施した平成20年度子どもの学習費調査において、教科書費・図書費・学用品費の合計が公立高校（全日制）では、38,056円、私立高校（全日制）では37,850円であったことから、これを参考に、年額30,000円としている。また、現在増額の予定はない。
		部長	奨学基金増資のためのPRはしているのか。	奨学金制度については、広報紙やホームページへの掲載のほか、市立中学校や近隣の主な高等学校に案内をするなどPRをしているが、奨学基金増資についてのPRは特にしていない。

※ 議案関連質問（文化部）

質問順 4 19番 奥山孝二郎

- 1 議案第68号 平成26年度小田原市一般会計補正予算のうち、(款) 10教育費 (項) 5社会教育費
 (1) (目) 3文化財保護費 清閑亭保存整備活用事業費について
 (2) (目) 5図書館費 小田原文学館整備活用事業費について
 (3) (目) 6郷土文化館費 松永記念館整備活用事業費について

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
奥山孝二郎	議案第68号 平成26年度小田原市一般会計補正予算(款) 10教育費(項) 5社会教育費	市長	当初予算ではなく、補正予算で計上した理由は何か。	これらの事業(清閑亭保存整備活用事業、小田原文学館整備活用事業及び松永記念館整備活用事業)は、国による「小田原市歴史的風致維持向上計画」の認定を踏まえ、社会資本整備総合交付金を活用して実施しているものである。 本計画事業については、平成23年度から実施しているが、年度により交付率が変動しているため、当初予算には計上せず、今回、3月末の内示を踏まえて補正予算で計上させていただいたものである。
		部長	「歴史的風致維持向上計画」に位置づけられた建造物のうち、なぜ、清閑亭、小田原文学館、松永記念館の3館を選定し事業を行っているのか。	歴史的風致維持向上計画では、重点区域における歴史的風致の維持及び向上を図る上で必要かつ重要なものを歴史的風致形成建造物としており、現在は、清閑亭、小田原文学館、松永記念館を指定している。 これらの建造物の積極的な公開、活用を図るため、必要な整備を行っているものである。
		市長	それぞれの事業内容と目的、工期について問う。	清閑亭については、継続した活用事業を行うため、東棟の構造補強や壁の改修等を行い、工期は7か月を予定している。 小田原文学館については、今後の整備に向けて施工方法の提案を受けるために、本館及び管理棟の建物構造等の調査を行うとともに、白秋童謡館の構造調査及び耐震診断を行う。業務期間は、5か月を予定している。 松永記念館については、その有効活用に向けて、平成25年度に行った実施設計に基づき、本館の外壁や展示ケース及び収蔵庫等の改修を行うものであり、工期は5か月を予定している。
		部長	3館の来館者数の推移はどうなっているか。	清閑亭については、平成23年度が1万5,969人、24年度が2万777人、25年度は2万2,324人と、年々増加している。 小田原文学館については、平成23年度が9,121人、24年度が9,578人、25年度は8,068人と、気候や桜の開花などの要因により増減はあるが、ほぼ8千人から9千人で推移している。 松永記念館については、平成23年度が2万1,901人、24年度が2万2,388人、25年度は2万2,905人と、微増傾向で推移している。

厚生文教常任委員会提出事項（教育部・文化部）

平成26年6月13日開催

1 議 題

- (1) 議案第68号 平成26年度小田原市一般会計補正予算（所管事項）
- (2) 議案第78号 小田原市奨学基金条例の一部を改正する条例
- (3) 陳情第64号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択についての陳情書

2 所管事務調査

- (1) 報告事項
 - ・ 市立中学校生徒の検挙事案発生について（追加）

少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための、2015 年度政府予算に係る意見書採択についての陳情書

【陳情趣旨】

35人以下学級について、小学校1年生、2年生と続いてきた35人以下学級の拡充が予算措置されていません。日本は、OECD諸国に比べて、1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多くなっています。一人ひとりの子どもに丁寧な対応を行うためには、ひとクラスの学級規模を引き下げる必要があります。

社会状況等の変化により学校は、一人ひとりの子どもに対するきめ細かな対応が必要となっています。また、新しい学習指導要領により、授業時数や指導内容が増加しています。日本語指導などを必要とする子どもたちや障がいのある子どもたちへの対応等も課題となっています。いじめ、不登校など生徒指導の課題もあります。こうしたことの解決にむけて、少人数学級の推進などの計画的定数改善が必要です。

いくつかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による30人～35人以下学級が行われています。このことは、自治体の判断として少人数学級の必要性を認識していることの現れであり、国の施策として財源保障すべき必要があります。また、文部科学省が実施した「今後の学級編制及び教職員定数に関する国民からの意見募集」では、約6割が「小中高校の望ましい学級規模」として、26人～30人を挙げています。国民も30人以下学級を望んでいることは明らかです。

三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられました。その結果、自治体財政が圧迫され非正規教職員も増えています。子どもたちが全国各地に住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

子どもの学ぶ意欲・主体的なとりくみを引き出す教育の役割は重要であり、そのための条件整備が不可欠です。こうした観点から、2015年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関への意見書提出をお願いいたします。

【陳情項目】

1. 少人数学級を推進するなど計画的な教職員定数改善を行うこと。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。当面、35人以下学級を早期完結すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

平成26年5月16日

小田原市議会議長

井原 義雄 様

提出者

小田原市扇町5-17-12

西湘地区教職員組合

執行委員長 清水 隆男 ㊞

※ 一般質問（教育部・文化部）

質問順 1 3 番 大川 裕

- 2 (1) 学校給食におけるアレルギー対策について

質問順 2 9 番 楊 隆子

- 2 学校給食アレルギー対策について
(1) 学校給食アレルギー事故を起こさない仕組みづくりについて
(2) 緊急時対応できる対策について

質問順 5 16 番 安藤孝雄

- 1 給食費の公会計化について
(1) 全国的な傾向と県内各市町の動向について
(2) 小田原市における給食費の会計処理等の現状と課題について
(3) 導入しない市の理由は何か
2 放課後児童クラブの拡充について
(3) 一方で、放課後子ども教室の拡充をどう考えているか
3 図書館、学校図書館の充実と読書活動の推進について
(1) 各図書館の蔵書等の実情と利用状況について
(2) 学校司書の配置状況と拡充に向けて
(3) 本に親しむための取組の推進について

質問順 6 7 番 鈴木敦子

- 1 小田原市における地域一体型教育について
(1) 学校支援地域本部事業について
(2) 学校評議員制度について
(3) コミュニティ・スクールについて

質問順 12 23 番 加藤仁司

- 2 (1) 公立小・中学校における学期制の見直しについて

質問順 13 11 番 小澤峯雄

- 2 本市不登校対策について
(1) 小中学校における現状と対策について

質問順 14 12 番 神永四郎

- 2 放課後子ども教室について
(1) 実施校（片浦小学校）の成果と課題について
(2) 実施校の拡大に向けて
(3) 放課後児童クラブとの連携に向けて

※ 一般質問（教育部）

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
大川裕	学校給食におけるアレルギー対策について	教育長	食物アレルギーを持つ児童・生徒の人数と対応状況について問う。	<p>食物アレルギーをもつ児童・生徒数は、6月1日現在で568人である。</p> <p>食物アレルギーをもつ児童・生徒については、就学前児童健康診断における保健調査票での確認や医師の診断、家庭との連絡等により、原因や症状について個々に現状把握を行っている。</p> <p>入学後においても、年に一度は学校と保護者と保健調査票を確認しながら、現状の把握を行っている。</p> <p>また、こうした情報を基に、各校で学校生活管理指導表を作成し、養護教諭や学校栄養士を中心に学校生活における健康管理を行っている。</p>
		教育長	平成20年に国から示された「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づいた小田原市としての対応について問う。	<p>本市では、ガイドラインを基に、学校医、校長、養護教諭や栄養士の各代表、教育委員会の職員で検討委員会を設置し、協議を重ね、平成21年度に「小田原市における食物アレルギー学校対応マニュアル」を作成した。</p> <p>現在、このマニュアルに沿って児童・生徒の食物アレルギーの症状を把握し、事故防止のため、保護者や主治医との連携を図っている。</p> <p>マニュアルに基づく保護者からの調査票や主治医意見書では、病状や治療方法だけでなく、給食や学校生活上の留意点についても細かく指示されているため、学校現場ではこの指示に従い、食物アレルギーを持つ児童・生徒の対応を行っている。</p>
		教育長	食物アレルギーを持つ児童生徒への給食提供現場での対応について問う。	<p>単独調理校では、各家庭に配布される献立表のほかに、食材の詳細が書かれた概況表を対象者に渡し、保護者、栄養士等とで連絡を取り合い、申請により、原因食材を除いた除去食で対応するか、代替食対応にするか、などの対応を決めている。</p> <p>その上で保護者、校長、学級担任、養護教諭、栄養士、調理員が共通認識をもち、誤食のないよう細心の注意を払っている。</p> <p>共同調理場では、大量の食数を調理しているため、アレルギー対象の食材が混入する可能性が否定できないこと、直接児童生徒に給食を手渡すことができないことから、誤食を防止するため、現在のところ除去食等の対応はしていない。</p> <p>アレルギー対象の食材が給食で提供される場合、家からお弁当を持ってくる等、マニュアルに沿った対応を行い事故防止に努めている。</p> <p>子どもにとって、給食は食物を摂取するだけでなく仲間との楽しい時間であるため、献立を工夫するなどして、なるべくほかの子と同じ給食を、一品でも食べられるようにしていきたいと考えている。</p>
		部長	学校における食物アレルギー対応委員会設置状況と職員の研修状況について問う。	<p>児童生徒の食物アレルギー症状へ対応するための話し合いは、全小中学校において、食物アレルギー対応委員会あるいは学校保健委員会等で行われ、関係者全員が情報共有できるような体制をとっている。</p> <p>食物アレルギーに関する研修の実施状況については、昨年度、アレルギー専門医による講演とエピソードレナーを使用した実技講習を、学校職員と保護者を対象に行った。また、同様の研修会を市内小中学校36校のうち、エピソードレナーを所持する児童生徒のいる学校を中心に11校で行い、今年度は全小中学校で開催するよう、推進を図っている。</p> <p>また、研修を通じて、救急車を要請するタイミングなどの適切な判断ができるように努め、常に救急隊や医療機関とも連携し、いざという時に学校職員が迅速かつ適切な対応ができる体制をとっている。</p>
		部長	市内ではどの学校がアレルギー対応できているのか問う。	<p>給食提供現場においては、事故の防止が最重要と考えており、誤った除去食等の提供は、適正な栄養摂取ができないほか、アレルギー症状を引き起こすことも否定できないことから、その提供にあたって保護者、医師等と連携を取りながら慎重に取り扱う必要がある。</p> <p>どこの学校でできている、できていないということを一概に申し上げることはできない。</p> <p>しかしながら、アレルギーの原因物質は様々で、子どもによって症状の重さや除去品目数などが異なるため、すべてのケースで同じように対応することは難しいが、児童生徒のアレルギーの実態、学校・調理施設の状況により、可能な限りの対応をしている。</p>

楊 隆子	学校給食アレルギー対策について	教育長	<p>食物アレルギーを持つ児童生徒の数、今までのどのような事例があったのか、エピペンを所持する人数を伺いたい。</p> <p>食物アレルギーを持つ児童生徒の人数は6月1日現在で568人、そのうちエピペンを所持している児童生徒の人数は25人である。</p> <p>アレルギー症例は、発症原因や要素がケースバイケースで、確実に把握するのは難しいが、学校給食が原因と想定される事例は昨年度2件報告されている。</p> <p>1件は、アレルギー対象の食材ではあるが、今まで特に問題がなかったためそのまま食べて、その後激しい運動をした際にアレルギー症状を発症したケースと、もう1件は、アレルギー食材は通常自分で除去しているが、関連物質入りの食品をこの時初めて食べた後、発症したケースである。</p> <p>いずれも、日頃から保護者との連携が取れており、校長、担任、養護教諭、栄養士の間でアレルギー症状発症の際の迅速な対応について共通認識できていたため、急な発症にも対応できていた。</p>
		教育長	<p>学校安全管理として、食物アレルギー事故の位置づけについて、本市の考えを問う。</p> <p>食物アレルギー事故は、学校安全管理の中で重要項目として位置付けており、国のガイドラインに基づき作成した「小田原市における食物アレルギー学校対応マニュアル」に沿って、各学校でアレルギー対応の体制整備を図るとともに、事故の発生予防をすることを重点的に取り組んでいる。</p> <p>しかし、平成25年度の文部科学省の実態調査によると、食物アレルギーを持つ児童生徒の増加が報告されており、本市も同様な傾向であることから、今後事故予防をしても、アレルギー症状が初発であるなど、学校での事故は起きうるものであるという共通認識を持つことが重要であると考えます。</p> <p>さらに、事故が起きた場合、生命に関わる重篤な状態を回避し、児童生徒の命を守るため、全職員が食物アレルギーの知識を持ちエピペンの使用習得などを目的とした研修を開催することが必要と考える。</p>
		教育長	<p>アレルギー対応に関する情報の把握と共有について、どのように行われているか、問う。</p> <p>アレルギー疾患をもつ児童については、就学前児童健康診断時に保健調査票での把握を行い、食物アレルギーについて記載のある場合は、健康診断の面接の中で原因食物、主治医の指示の状況確認を行い、就学後も毎年、年度当初に保健調査票の確認を行っている。</p> <p>これをもとに各学校において、マニュアルに定められている「食物アレルギーに関する調査票」を保護者に記入してもらい、養護教諭や学校栄養士が面接を行い、「食物アレルギーを持つ児童生徒の保護者との面談調査票」を記録することで、保護者との連携を十分図り、個々の現状把握を行っている。</p> <p>この結果、学校給食において対応が必要な場合は、食物アレルギーによるアナフィラキシーショック等に関する診断書を提出していただいている。これらの情報は、保健調査票と合わせて学校で管理を行っており、緊急時の対応が必要な場合、迅速かつ適切な対応が出来るよう努めている。</p>
		教育長	<p>学校給食の提供にあたり、事故防止のための対応を伺いたい。</p> <p>単独調理校では、使用する食材の明細を記載した献立概況表により、原因食材を除いた除去食や代替食などの対応食を保護者にチェックしていただき、その結果を栄養士が確認し、保護者と連絡を取りながら、漏れがないようにしている。</p> <p>また、対応食の出来上がり時は、児童・生徒別に配慮すべき事項を栄養士と調理員が確認し、アレルギー名や氏名・クラス等を明記した食札をつけ、学級担任または児童・生徒に内容を確認して直接手渡すなどの対応をしている。</p> <p>さらに、管理職や学級担任、栄養士等職員は、児童・生徒が自分の対応食を食べているか、教室でも確認しており、誤食による事故が起きないように、何段階ものチェック体制をとっている。</p> <p>共同調理場では、誤食防止の対策が十分にできていないことから、現在のところ除去食等の対応はしていない。</p>

楊隆子	学校給食アレルギー対策について	教育長	この1年間にエピペンの実施練習へ参加したのは教員何人中何人だったのか、問う。	本市の小中学校の教員は、昨年度は非常勤職員を含め約1100人である。 学校医や校長、養護教諭、栄養士等で構成する学校保健会において、昨年11月にアレルギー科医師をお招きし、食物アレルギーの基礎知識の講演とエピペン実技研修を行ったが、ここに教員は48人参加した。 また、同様の研修を市内の小中学校36校のうち、エピペンを所持する児童生徒のいる学校を中心に11校で実施し、教員226人が参加した。
		教育長	緊急時を想定した実践的な研修体制の構築について問う。	生命に関わる重篤な状態を回避し、児童生徒の命を守るため、今後も引き続き全職員が食物アレルギーの知識を持ち、エピペンの使用習得を目的とする緊急時を想定した研修を開催することが必要であると考え。 こうした中で、学校保健会においては、昨年度より食物アレルギーへの対応を重点課題として掲げ、市全体としてエピペンの実施練習等の研修会を実施しながら、各校においても同様な研修が、全校で実施されるよう、研修体制の構築に努めている。
		教育長	事故防止のための献立作り、「豆乳入り野菜スープ」「チーズ入りチジミ」など食材がわかる表示、太字にして見やすくしたらどうか	学校現場に周知し、参考にさせていただきたい。

安藤 孝雄	給食費の公会計化について	教育長	<p>全国的な傾向と県内各市町村の動向、導入後の効果について問う。</p> <p>まず、学校給食費の公会計化の全国的な動向については、文部科学省が毎年行っている抽出調査によると、公会計化しているのは、小中学校合わせて平成23年度は28.4%、平成24年度は30.9%と全国的には若干増加傾向である。</p> <p>次に、県内自治体で現在公会計化しているのは、横浜市、厚木市、海老名市、開成町の4自治体で12%となっており、藤沢市で平成28年度の公会計化に向けて動きがあると聞いている。</p> <p>導入した自治体によると、メリットは、金銭の流れの一層の透明化が図られたこと、デメリットは、収納率の低下、会計システム構築と維持費の費用負担の増加であると伺っている。</p> <p>学校現場では、教職員による集金等の負担は軽減されたが、給食提供現場の関わりが必要となるため、教職員の事務負担軽減の効果は少なく、保護者からは、公会計化に対する意見は特に出していないと伺っている。</p>
		教育長	<p>小田原市における給食費の会計処理等の現状と課題について問う。</p> <p>現在、学校給食は、学校長・幼稚園長、PTA代表者、教育委員会職員で組織される「小田原市学校給食会」が主体となって運営し、事務局である保健給食課で会計処理を行っている。</p> <p>給食費は、各学校ごとに集金して小田原市学校給食会へ納入し、各調理場の食材の注文を学校給食会が取りまとめ、一括で発注・支出をしており、学校長・PTA代表の監査を経て、学校給食会の総会において決算の認定をいただいている。</p> <p>課題として一般的に挙げられるのは、会計処理の透明性確保、未納者対策等である。</p>
		教育長	<p>学校給食費の収納率とその推移について問う。</p> <p>学校給食費の収納率については、小中学校合わせて平成23年度は99.80%、平成24年度は99.89%、平成25年度は99.91%である。</p> <p>未納金額は、平成23年度は約137万円、平成24年度は約76万円、平成25年度は約60万円と減少傾向にある。</p> <p>本市では、平成24年度から、生活保護費や就学援助費を受給している保護者が滞納した場合は、扶助費や援助費が直接学校口座に振り込まれる制度や、保護者の申し出により児童手当から給食費を徴収する制度を設けていることも、未納額が減少した理由の一つと考えている。</p>
		教育長	<p>公会計を導入しない市の理由について問う。</p> <p>金銭の流れの一層の透明化を図るためには、公会計化は有効であると認識しているが、導入した自治体では、収納率の低下やシステム構築や維持費に費用がかかるなどの課題も指摘されている。</p> <p>現在の集金方法は、教職員や保護者の方々にご苦労をおかけしていることは承知しているが、そのご協力によって、小学校で99.96%、中学校で99.83%と、県内でも高い収納率が維持できているものと考えている。</p> <p>公会計の導入については、費用や効果、課題など、メリット・デメリットを検討していくとともに、すでに導入している自治体の例を参考にして判断していきたい。</p>

安藤 孝雄	放課後子ども教室の拡充について	教育長	放課後子ども教室の拡充について伺う、	<p>現在、片浦小学校で実施している放課後子ども教室については、同校が小規模特認校としてスタートする際の特徴の一つとして取り組んだものであることから、片浦小学校の実施日数や運営形態などをそのまま他の地域で取り入れることは考えていない。</p> <p>しかしながら、放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりを進める上で有効なツールであることから、教育委員会としては、地域の環境が整ったところから広げてまいりたいと考えている。</p> <p>具体的には、平成27年度にモデル校を設定し、学校、地域と連携を図りながら、よりよい放課後子ども教室のあり方について研究してまいりたい。</p>
	図書館・学校図書館の充実と読書活動の推進について	教育長	学校図書館の図書購入の予算額とその推移について伺う。	<p>平成26年度の学校図書館の図書購入にかかる予算額は、小学校25校分として1,081万円、中学校11校分として883万8千円、小・中学校の合計額は、1,964万8千円である。</p> <p>これらは、学校からの要望を勘案して予算措置したものであり、過去5年間、ほぼ同額となっている。</p>
		教育長	学校図書館における蔵書の整備状況について、前年度までの蔵書数、新規に購入した図書数についてのここ数年の状況について伺う。	<p>平成25年度の蔵書数は、市全体で、小学校が235,121冊、中学校が151,055冊となっており、平成5年文部省の示す学校図書館図書標準に対しては、全校で110.8%となっている。</p> <p>また、購入した図書数について、平成23年度は、小学校が7,326冊・中学校が5,043冊、合計12,369冊、平成24年度は、小学校が5,978冊・中学校が4,563冊、合計10,541冊、平成25年度は、小学校が7,239冊、中学校が4,377冊、合計11,616冊となっている。</p> <p>本の購入にあたっては、その時々の子どもの興味や学習内容等を考慮して選定し、児童生徒にとって魅力ある学校図書館になるように取り組んでいるところである。</p>
		教育長	児童生徒が学校図書館を利用する様子について伺う。	<p>現在、休み時間の学校図書館には、本の貸し出しや返却、読書のために訪れる児童生徒の姿が多く見られる。</p> <p>特に、学校司書や図書ボランティアがいる時間には、読書相談をしたり、本を紹介してもらったりするために、利用者数が増えている。</p> <p>また、授業の中で行われる調べ学習では、小学校では全ての教科領域に渡って、中学校では主に総合的な学習の時間で、課題に対して適切な資料を選ぶために、クラス単位や個別に利用しているという状況である。</p>
		教育長	学校司書の実際の配置状況と業務内容について伺う。	<p>まず、配置状況についてであるが、学校司書は市内全校に配置しており、平成26年度は、1校につき、週2回、1日当たり6時間の勤務となっている。</p> <p>業務内容は、学校図書館の蔵書管理、カウンター周辺業務への対応、児童生徒への読書相談や学習支援等となっている。</p>
		教育長	市内小・中学校に学校司書が配置されたことによる成果と課題、および今後どのように拡充していくのか伺う。	<p>学校司書が配置されたことによる成果としては、本棚の整理や配架の工夫、掲示物や飾りつけの充実などの改善が見られ、学校図書館が子ども達にとって使いやすく、親しみやすい場所になっていることがあげられる。</p> <p>また、児童生徒の学習や読書意欲の向上はもとより、新規に購入する本の選定時の専門的なアドバイスや、図書ボランティアに向けた読み聞かせの手法の提示等が、児童生徒の読書活動を推進する上で、大変効果的であったと認識している。</p> <p>学校司書の配置に合わせた授業での学校図書館の利用や、児童生徒が読書の相談をする機会を設ける等、学校司書のより一層の活用を課題として捉えており、活動内容や配置時間の拡充等についても検討してまいりたい。</p>

安藤 孝雄	図書館・学校図書館の充実と読書活動の推進について	教育長	<p>司書教諭が学校司書・図書ボランティアの連携をどのように図っていくのか伺う。</p> <p>各学校では、司書教諭や図書館担当職員が中心となって学校司書と図書ボランティアの役割分担を決めて活動している。</p> <p>具体的には、学校司書の勤務日に図書ボランティアの活動日を設定することで、配架の工夫や読み聞かせの本の選定等を協力して行っている学校や、学校司書の勤務日以外に、図書ボランティアの協力を得ることにより、いつでも大人がいて、生徒が安心して学校図書館を利用できる環境を作っている学校等がある。</p> <p>今後も、各学校の取組を情報共有し、学校司書と図書ボランティアの連携を図りながら、各学校の状況に合わせた、よりよい学校図書館の運営に取り組んでまいります。</p>
		教育長	<p>児童生徒が本に親しむために、各校ではどのような取組を行っているか伺う。</p> <p>児童生徒が本に親しむため、日常的には、校内一斉による朝読書の実施や、学校司書や図書ボランティアと連携した、図書の紹介や読み聞かせなどを行っている。</p> <p>また、読書週間には、「図書だより」特集号の発行や、おすすめ本の紹介、本をたくさん読んだ児童生徒の表彰等、各校の創意工夫により、児童生徒が本に親しむための様々な取組を行っている。</p>
		部長	<p>授業における調べ学習での学校図書館利用を、積極的に進めることも本に親しむ環境づくりと考えるが、教育委員会の見解を伺う。</p> <p>16番安藤議員ご指摘のとおり、教育委員会としても、授業において、児童生徒が、知りたいことや興味を持ったことについて、学校図書館で本を利用しながら調べることは大切であると考えている。</p> <p>自分の知りたいことが本から得られるといった経験をすることも、児童生徒が本に親しむことにつながるものであり、今後とも調べ学習において積極的に学校図書館の活用を進めてまいります。</p>
鈴木 敦子	小田原市における地域一体型教育について	教育長	<p>学校支援地域本部事業の主な取り組みと成果について伺う。</p> <p>学校支援地域本部事業は、学校が必要とする活動について地域の方々をボランティアとして学校に派遣するもので、本市では平成20年度より学校支援地域本部を設置し、各校で行われてきたスクールボランティア活動をさらに発展させ、組織的なものとする中で、より効果的な学校支援ができるよう取り組んでいる。</p> <p>スクールボランティアの活動の具体としては、図書ボランティアによる読み聞かせや、安全ボランティアによる児童・生徒の登下校の見守り、学習ボランティアによる調理実習等の補助、野菜の栽培活動の指導など、各校の実態に応じて様々な取り組みが行われている。</p> <p>地域の大人が学校の教育活動に関わることで、子どもたちの多様な体験の機会が増え、学習意欲やコミュニケーション能力の向上につながっていることや、学校、家庭、地域が一体となって子どもを育てる環境が整えられてきていることが成果として挙げられる。</p>
		教育長	<p>スクールボランティア・コーディネーターの役割と育成について伺う。</p> <p>スクールボランティア・コーディネーターは、学校のニーズに応じた地域の人材の発掘、ボランティアへの協力依頼、学校とボランティアとの調整等が主な役割であり、スクールボランティア活動の推進に欠かせない存在である。</p> <p>スクールボランティア・コーディネーター同士が互いに高め合い、各校の活動がよりよいものとなるよう、中学校区内のコーディネーターが集まり、地域の人材について情報を共有したり、ボランティアの募集方法等について情報交換したりする連絡会を開催している。</p> <p>また、教育委員会が委嘱した2名のチーフコーディネーターによる相談会の開催や学校訪問を中心とした相談活動により、各校のコーディネーターが抱える課題を把握しその解決を図るとともに、必要な情報の提供を行い、コーディネーターの支援に努めている。</p>

鈴木 敦子	小田原市における地域一体型教育について	教育長	<p>学校評議員制度の各校の取組の様子について伺う。</p> <p>学校評議員制度は、学校が、保護者や地域の方々の信頼に応え、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの健やかな成長を育むための制度であり、学校評議員の設置により、地域に開かれた学校づくりの一層の推進と、家庭や地域と連携・協力した特色ある教育活動の展開が図られている。</p> <p>各校では、年間を通して学習や行事を参観いただく機会を設けたり、学校評価に関わっていただいたりすることで、学校の教育活動や児童・生徒の状況についてご理解いただくとともに、学校運営へのご協力が得られるよう取り組んでいる。</p> <p>本市の小・中学校では、学校評議員会を年2回から3回開催し、伺った意見を学校運営に反映できるよう努めている。</p>
		教育長	<p>学校評議員制度の市としての課題について伺う。</p> <p>先ほども答弁したとおり、各校では、様々な機会を捉えて、児童・生徒の学習や生活の状況を実際にご覧いただき、具体的なお意見が伺えるよう工夫しており、地域や社会に開かれた学校づくりの推進に、一定の成果を得ているものと考えている。</p> <p>その上で、本制度の趣旨である「学校、家庭、地域との連携・協力」の一層の推進に向けては、学校評議員の意見等に対する各校の取り組みや成果を、より広く家庭や地域の方にご理解いただけるよう取り組んで行くことが課題であると捉えている。</p>
		教育長	<p>コミュニティ・スクールの導入について教育長の考えを伺う。</p> <p>本市では、地域総ぐるみで子どもを見守り育てるという考えのもと、様々な体験を通じた世代間交流やスクールボランティアによる学校の支援活動等により、学校を中心とした地域全体が、子どもたちにとって安全に安心して過ごせる居場所となるよう取り組んでいる。</p> <p>小田原市学校教育振興基本計画にもある地域一体教育を進める上で、コミュニティ・スクールの仕組みも活用していきたいと考えている。</p>
		教育長	<p>コミュニティ・スクールの導入に向けた市の準備状況について伺う。</p> <p>現在は、他市の取組状況について調査し、小田原市にふさわしいコミュニティ・スクールのあり方について研究を進めている。</p> <p>今後は、学校、保護者、地域との調整を図った上で、モデル校の設置を含め、検討を進めてまいりたい。</p>
		部長	<p>学校評議員制度の改善をどのように考えているか伺う。</p> <p>学校評議員会については、学校運営の具体的な改善につながるものとなるよう、議題の精選や、会議の持ち方の工夫に努めてまいりたい。</p> <p>また、評議員の意見に対する各校の取り組みや成果を、広く家庭や地域に伝えていくことで、評議員の活動がさらに活発になると考えており、今後も一層の周知に努めてまいりたい。</p>
		部長	<p>本市では、幼保・小・中一体教育を推進しているが、現状を伺う。</p> <p>中学校区内の保育所、幼稚園、小中学校の教職員が、小学校や中学校の授業の様子を参観したり、校種を超えた合同研修会を開催したりすることによって、よりよい連携のあり方を共通理解するようにしている。</p> <p>また、教育研究所において、「幼保・小の連携に関する研究」を行い、保育所・幼稚園から小学校への接続をスムーズに行うための具体的取り組みについて、先進地区の情報を収集したり授業実践を行ったりしている。</p> <p>その他に、地域の園や小中学校が合同で防災訓練を行ったり、小学生が園児に読み聞かせをしたり、小学生と園児が共につくった土俵で相撲をとったり、中学生が総合的な学習の時間に学習した成果を小学生に発表したりするなど、学校や地域の実情に応じて取り組んでいる。</p>

加藤 仁司	公立小・中学校における学期制の見直しについて	教育長	<p>2学期制検討委員会において、保護者や児童生徒及び教職員への調査結果はどうであったのか、伺う。</p> <p>2学期制検討委員会では、平成23年1月に、保護者や児童生徒及び全教職員を対象とした実態調査を行った。</p> <p>その結果、保護者に関しては、『長期休業前の教育相談や面談』について、有効であると回答した割合が約90%と高い評価が得られた。また、「2学期制が定着し、学校も落ち着いている。」「ゆとりが生まれる。」などの意見がある一方、「長期休業前に通知表が欲しい。」「風土に合わないのでは。」といった意見があった。</p> <p>児童生徒に関しては、『教職員と関わる時間』について、十分関わることができていると回答した小学生が76.9%、中学生が70.6%であった。また、『日常の教育活動』について、「授業が分かる、楽しい」と感じている小学生が90.2%、中学生が73.9%であった。</p> <p>教職員に関しては、『2学期制の定着の度合い』について、定着していると感じている小学校教員が92.4%、中学校教員が61.4%であった。また、「授業時間数が確保できる。」「ゆとりを持って教育活動が進められる。」などの意見がある一方、「進路指導の面で大変になった。」「社会や風土になじまない。」といった意見があった。</p>
		教育長	<p>本市において、今後、3学期制に戻す考えはあるのか見解を伺う。</p> <p>本市では、2学期制検討委員会において、アンケート調査の結果等を検証し、今後も2学期制を継続し、今まで積み重ねてきた2学期制の良さを生かして、よりよい2学期制を実施していくとの方向性が示されたことから、教育委員会として、現段階においては3学期制に戻すことは考えていない。</p>
		部長	<p>2学期制導入前に、「3学期制のあり方」について、アンケート調査を実施したか、伺う。</p> <p>アンケート調査は行っていない。2学期制の実施については、授業時間数の確保や教育活動の見直し等を行い、学校の活性化や教職員の意識改革を図ることがねらいで新しい試みであった。</p> <p>2学期制導入前においては、アンケート調査を行うのではなく、研究実践校6校による2年間の試行を検証した上で、導入したものである。</p>
		部長	<p>2学期制に移行してから学力面についての変化はあったか、伺う。</p> <p>2学期制と3学期制を比較して、児童生徒の学力の変化をとらえることは難しい。</p> <p>しかしながら、2学期制移行後は、各学校において、2学期制に合ったカリキュラムを編成し、長いスパンで学習指導や子どもの支援、評価を行うことができるようになった。</p> <p>その結果として、先ほども答弁した通り、2学期制検討委員会のアンケート調査から、「授業が分かる、楽しい」と感じている児童生徒の割合は高く、子どもの学習意欲の向上が図られているものと認識している。</p>
		教育長	<p>教育長就任後、教育委員と2学期制の是非について議論したことがあるか、伺う。</p> <p>私が教育長に就任後、教育委員と、公式の議題として2学期制について議論したことはないが、話題の1つはなっている。</p> <p>今後、学期制も含めた様々な教育制度の見直し等の必要性が生じた場合には、教育委員会において議論していく考えである。</p>
		教育長	<p>なぜ、中学校教職員の2学期制への評価が低かったのか、伺う。</p> <p>私が2学期制の試行校の白山中学校の校長だった際に、3学期制から2学期制に移行する段階で、進路指導の部分が一番心配された。従来、2学期の成績をもって進路指導に使うが2学期制では10月の段階で前期の評定を出す。試行校では2学期の前期評定を出し、3年だけを進路用として12月に3年の評定を出した。3年生の職員が多忙となるといった面から中学校の教職員が2学期制に対して、今一步ということだったかと思う。</p> <p>ただ、通知表が1学期にほしいという保護者の声から、試行をやっていた時には夏休み前に学校として学習評価を全員に作成し、面談に使っていた。全教科の教科相談日を夏休みに行っていた。</p> <p>これにより、丁寧に細かい評価をしていた。私としては、単元評価をきちんと子どもにすることが一番いいと思っている。きめ細かい評価が2学期制で問われると思っている。</p>

加藤 仁司	公立小・中学校における学期制の見直しについて	部長	アンケートを行う場合、3学期制と2学期制どちらが望ましいか、設問するべきかと思うがいかがか。	何らかのかたちで、保護者・学校・児童生徒に意向を確認しながら制度設計をしていくことはその通りである。単に3学期制、2学期制がいいかではなく、3学期制にした時には休みがどうなるか、2学期制ならばどうか、きちんと踏まえ、それを示しながら聞いていく必要がある。そういった制度の時には、実践試行していきたい。
		教育長	市内小・中学校の不登校者のうち、家庭環境が原因となった不登校者の割合はどのくらいか、伺う。	平成24年度神奈川県児童・生徒の問題行動等調査によると、市内小・中学校の不登校者211名のうち、不登校となった原因が家庭環境であるとした割合は、複数回答ではあるが小学校で約51%、中学校で約15%となっている。 この調査からは、家庭環境の問題が子どもたちに与える影響は、年齢が低いほど大きいことが読み取れる。
小澤 峯雄	本市不登校対策について	教育長	不登校者に対し、教育委員会で行っている取組みについて伺う。	教育委員会では、関係機関と連携し不登校問題を解消するために「不登校対応連携プロジェクト会議」を年3回実施し、学校の対応のみでは解決が難しいケースの改善に向けた検討を行っている。 また、各学校の登校支援に役立てるため、平成25年度まで実施した「不登校対策強化期間」で行った様々な取組みの成果を「登校支援リーフレット」にまとめ、今年4月に市内小中学校の全教員に配布した。 さらに、教育指導課の3名の教育相談員や不登校児童・生徒が通う教育相談指導学級の2名の教育相談員が様々な相談に対し、電話相談や訪問相談を行うとともに、中学校7校には、不登校生徒訪問相談員を配置し、引きこもりがちの生徒やその保護者を対象に、平成25年度には704回の訪問相談を行っている。
		教育長	不登校解消の支援として様々な体験活動が有効であると考えているが教育委員会の見解を伺う。	学校という場合は、児童・生徒が集団生活を通し、様々な体験を積み重ね、自己実現を図ったり、自己有用感を得たり、対人関係を築いたりしながら日々成長していく場である。 不登校になっている児童・生徒は、家に居る時間が長く、このような体験が不足しがちである。そのため教育相談指導学級では、田植えや稲刈り、つり教室などの体験教室を行っている。 また、小田原市内にあるフリースクールでも、年間を通し、農業体験を実施していると聞いている。 11番小澤議員の言われるとおり、不登校児童・生徒が様々な体験を積むことは、達成感とともに本人の自信につながり、不登校対策に大変有効であると考えている。
		部長	不登校に悩む家族が一堂に会する場の提供は、不登校の解消につながるかと考えるが、今後どのように考えているのか伺う。	先ほど答弁した教育相談指導学級の体験教室は、不登校児童・生徒の家族も対象としたものである。また、年間3回保護者懇談会を開催し、その際には親子スポーツ教室や料理教室、子どもたちによる演奏発表会等、不登校に悩む家族と一緒に活動できる機会も設けている。 教育委員会としては、保護者懇談会や体験活動を通して、不登校に悩む家族が交流したり、親子が絆を深めたり、児童・生徒が自信を持つような経験を積むことが、不登校解消への足がかりになると考えており、今後も親子や家族間の交流を大切にしたい行事や体験活動を実施してまいりたい。

神永 四郎	放課後子ども教室について	教育長	<p>実施校（片浦小学校）は、どのような視点で継続されてきたのか、また、その成果と課題について伺う。</p> <p>片浦小学校の放課後子ども教室は、小規模特認校の実施に伴い、放課後や週末等の安全・安心な子どもの活動拠点を設け、様々な地域から来る子供たちの交流の機会や片浦地域の方々との交流活動等の機会を提供することを目的に運営している。</p> <p>成果については、上級生が自主的に下級生の面倒を見たりするといった学年を超えた関係の構築や地域ぐるみで子育てを支える意識の醸成が図られていることなどが挙げられる。</p> <p>課題としては、高学年になるほど参加者が少なくなること、土曜日や夏休み期間中の参加者が少ないこと、安全管理員などのスタッフの確保が難しいこと、部屋の広さが十分でないことなどが挙げられる。</p>
		教育長	<p>実施校の拡大に向けてどのように考えているか、伺う。</p> <p>16番安藤議員にも答弁したとおり、放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりを進める上で有効なツールであることから、教育委員会としては、地域の環境が整ったところから広げてまいりたいと考えている。</p> <p>いずれにしても、放課後児童クラブの対象学年の拡大が予定されていることから、その状況も踏まえながら、モデル校を設定し、研究してまいりたい。</p>
		教育長	<p>放課後児童クラブとの連携について伺う。</p> <p>連携のあり方としては、「放課後児童クラブの利用児童が放課後子ども教室の活動に参加し、終わり次第クラブに戻る」、「放課から、まずは放課後子ども教室として実施し、教室終了後は引き続き、放課後児童クラブとして運営する」といった取組事例が、文部科学省において紹介されている。</p> <p>教育委員会としては、モデル校での取組みの中で、児童のニーズや地域指導者等の協力状況等を勘案しながら、放課後児童クラブとのよりよい運営のあり方についても検討してまいりたいと考えている。</p>
		部長	<p>コーディネーターや教育活動推進員の認定資格等について、また、教室拡大にあたり、コーディネーター等の選考について、伺う。</p> <p>文部科学省では、放課後子ども教室を担う者として、「コーディネーター」、「教育活動推進員」、「教育活動サポーター」などを示しているが、その資格については、特に規定はない。</p> <p>片浦小学校の放課後子ども教室では、活動プログラムの作成、関係機関との連絡調整を行うコーディネーターについて、「片浦地域に在住しているなど地域に明るい」こと、「子供たちとの関わりに意欲がある」ことなどを勘案し、教育委員会において選考している。</p> <p>また、予習、復習等学習支援を行う学習アドバイザーについては、「教員免許を有している方で実際に教育現場での指導経験を有している方」に依頼し、安全管理を担当する安全管理員については、原則、「地域に明るく、子供たちとの関わりに意欲がある方」に依頼している。</p> <p>今後、モデル校で実施していく場合においても、こうした考えを基準として、地域の方々の意見も伺いながら選考してまいりたい。</p>
		教育長	<p>放課後子ども教室拡大に対する、教育長の思いを伺う。</p> <p>4点程の思いがあるが、まず1つには、子どもの安心安全の活動の拠点、様々な学び・体験活動の支援、地域の方々の生涯学習の機会、活動を通じて地域とのつながりを強化し、地域の教育力向上を図る上で子ども教室を展開していきたい。</p>
		部長	<p>モデル校の設置に対する考え方について</p> <p>これから開設する放課後子ども教室は、既に放課後児童クラブが開設されていることが前提となる。まずは、放課後子ども教室が地域と一体となっていく方法を検討するが、当然放課後児童クラブとの連携のあり方についてもあわせて、考えていくこととなる。</p>

※ 一般質問 (文化部)

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁要旨
安藤 孝雄	図書館、学校図書館の充実と読書活動の推進について	市長	蔵書数、市民1人当たりの蔵書数県内比較、図書購入予算とその推移、貸出冊数の推移と県内比較について問う。	<p>図書館における蔵書数は、市立図書館が、181,428冊、かもめ図書館が、182,554冊、自動車文庫が27,679冊となっている。</p> <p>市民1人当たりになると、県内平均2.6冊に対し小田原市は2.1冊。県内19市中13番目である。</p> <p>図書購入費は、1,500万円前後で推移しており、平成21年度から25年度までの5年間、減少が続いていたが、今年度は増額した。</p> <p>貸出冊数は、平成21年度から25年度までの5年間、減少傾向が続いており、県内他市と比較しても下位に甘んじている。</p>
		市長	図書館における貸出業務の利便化や開館時間の弾力的運用、読書への意欲がさらに増すための施策について伺いたい。	<p>かもめ図書館、市立図書館、タウンセンターや生涯学習施設内の各図書室間をネットワークで結び、相互に図書の予約・貸出・返却が行えるようにしているほか、自動車文庫として市内40か所余へ図書の配本も行うとともに、小田原駅や国府津駅前でも返却ができるようにしている。</p> <p>これまで、開館時間の延長や開館日の拡大を推し進め、市民の利便性の向上を図ってきている。また、読み聞かせや読書活動推進講演会、図書館総合歴史講座のほか、小中学生・高校生向けに本を紹介するリーフレットを配布するなど、市民の読書活動を推進するための事業を実施してきた。</p> <p>今後も、図書館が身近な存在になるような事業を行うとともに、費用対効果の観点にも留意しながら、市民の読書への意欲が増すための施策を展開してまいりたい。</p>
		部長	行政として図書館整備についての見解を問う。	<p>1人当たりの蔵書数、貸出冊数は他都市と比較して誇れる数値ではない。しかし、図書館の役割は必ずしも貸出業務に限ったことではない。とはいえ、多くの市民に図書館のサービスを楽しむことは必要と考えている。</p> <p>そういった観点からかもめ図書館をオープンし、そこから蔵書数、貸出者数は伸びていった経緯がある。</p> <p>その後、開館日を増やし、開館時間を延長し、開館時間を延長する日を増やし、平成17年度からは月曜休館を原則廃止するなど、本市としては県内各市と比較しても積極的に取り組んできたと自負している。このような取り組みが必ずしも貸出冊数や貸出者数に結びついていないことが課題であるととらえている。</p> <p>活字離れ・読書離れを食い止め、読書活動を推進することも図書館の重要な役割と考えている。</p> <p>今後、小田原駅前の再開発事業における図書館機能の位置付けについて検討していく中で市民ニーズを探りながら図書館の充実を図ってまいりたい。</p>

平成26年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

No.	評価対象事業	小田原市学校教育振興基本計画のうち基本目標での位置づけ	所管課名
1	図書活動推進事業	1 確かな学力の向上	教育指導課
2	学生ボランティア活用事業	2 豊かな心の育成	教育指導課
3	保健教育事業	3 健やかな体の育成	保健給食課
4	学校給食事業	3 健やかな体の育成	保健給食課
5	公立幼稚園教育推進事業	4 幼児教育(就学前教育の推進)	教育指導課
6	日本語指導・異文化交流事業	5 これからの社会に対応した教育の推進	教育指導課
7	特別支援教育事業(事務局)	6 様々な教育的ニーズに対応した教育の推進	教育指導課
8	放課後子ども教室推進事業	7 未来へつながる学校づくりの推進	教育総務課
9	学校評価充実事業	8 教職員の資質の向上とよりよい教育体制の確立	教育指導課
10	教育ネットワーク整備事業	9 教育環境の改善・充実	教育総務課 教育指導課
11	家庭教育学級事業		生涯学習課
12	八幡山古郭・総構整備事業		文化財課
13	図書館学習イベント開催事業		図書館
14	学校体育施設開放事業		スポーツ課
15	指導者養成研修事業		青少年課

議案第 15 号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について、議決を求める。

平成 26 年 7 月 17 日提出

小田原市教育委員会
教育長 栢沼 行雄

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について (案)

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
1	01-1-A01	あかね書房	国語	もじのえほん あいうえお	ひらがなが大きく書かれていて、興味を引く絵と平易な文章が繰り返されるので、文字への関心を高め、読もうとする力を引き出すことができる。
2	01-1-A02		国語	もじのえほん かたかなアイウエオ	「アリさん ありがとう アイスクリーム」等、リズムカルな文と視覚的に理解しやすい絵があるので、カタカナに興味を持ちやすく、文字への関心を高め、読もうとする力を引き出すことができる。
3	01-1-G04		保健	からだのえほん4 からだにもしもし	分かりやすい絵と言葉で、お医者さんとのやりとりが描かれているため、健康の保持増進と体力の向上の大切さを学ぶことができる。
4	01-1-101		国語	あかね書房の学習えほん あそぼうあそぼうあいうえお	リズムカルな言い回しや、ひらがなを想起させる絵が描かれており、自分から読もうとする態度をそだてることができる。
5	01-1-102		算数	あかね書房の学習えほん おかあさんだいすき1.2.3	馴染みのある動物を扱ったり、数学をなぞったりできるようになっており、手で触れながら教を正確に教える学習等を通して日常生活における初歩的な数量の処理や計算をすることができる。
6	01-1-i03		外国語	あかね書房の学習えほん こぼのえほんABC	イラストを多く取り入れて身近なものの名称を覚えやすくしているため、英語に興味・関心を持たせるのに適している。
7	02-1-a17	岩崎書店	図工	あそびの絵本 えのぐあそび	絵の具を使って絵を描くことが苦手なので、身近な道具を利用して絵の具で描くことや、いろいろな技法に興味をもって楽しく学ぶことができる。
8	02-1-C04		生活 理科	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	イラストがきれいで視覚的に分かりやすいため、野菜を育てる過程や成長に関心をもつことができる。
9	02-1-F12		理科	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー	季節ごとに野の花や虫がきれいな絵で描かれており、説明等を参考にしながら、学校周辺の様子を観察したりして、身近な自然の事象・現象に興味や関心を深め、その特徴や変化の様子を知る学習に役立てることができる。
10	02-1-g12		図工	ひとりでもできる手づくりBOX しぜんて工作しよう	自然のものを使った作品の手順が分かりやすく表示されている。
11	05-1-001	大阪教育図	外国語	からだで学ぶ英語教室	楽しい絵や歌、ゲームが配列されており、生徒の動作を通じて「聞く」・「話す」を学習させるのに適している。
12	06-1-591	偕成社	生活	木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ	挨拶をもとに家庭や社会生活に必要な決まりがあることを知り、それらを守る学習につなげることができる。
13	06-1-634		保健	エリック・カールの絵本 できるかな?ーあたまからつまさきまでー	絵の中の動物たちの動きをまねしながら、自分の身体の部分を確認することができる。
14	06-1-638		保健	エリック・カールの絵本 くもさんおへんじどうしたの	動物の動きをまねながら身体を理解し、健康で安全な生活を意識することができる。
15	06-1-681		社会	子どものマナー図鑑(2) 食事のマナー	社会生活やマナーを楽しく学べる。
16	06-1-717		算数	算数たんけん(7) わり算わかつたよ	計算領域のまとめとしてわり算についてわかりやすく説明されている。
17	06-1-F01		図工	エンバリーおじさんの絵かきえほん しもんスタンプでかいてみよう	いろいろな色を使い、視覚的に描き方が示されているので、分かりやすく、興味をもって取り組むことができる。
18	06-1-o01		国語	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	わかりやすい絵と言葉を通し、集団生活や社会生活のルールを学べる。
19	06-1-O06		書写 社会	五味太郎・言葉図鑑(6) ぐらしのことば	あいさつを中心とした身近な題材をことばとして理解し、文字に対する学習意欲を持ちやすい内容のため、文字に関心を深め、簡単な語句や短い文章をひらがな等で書く学習につなげることができる。集団生活や社会生活でルールや役割について興味関心を高めることができる。
20	06-1-Q03		社会	子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	親しみやすい絵と理解しやすい構成で、日常生活に必要なきまりや基本的なマナーが書かれており、日常生活での決まりやマナー、身近な人へのあいさつ等を学ぶことができる。
21	06-1-X01		家庭科	坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう!	簡単な調理の仕方が写真で、調理器具の使い方や準備や後片付けなどが挿絵などで分かりやすく説明されているので、実践的な知識と技能を習得することができる。
22	06-1-Y01		国語	ともだちだいすき(2) おべんとうなあに?	言葉の繰り返しやリズムを楽しむことができ、意欲をもって読むことができる。
23	06-1-Z01		社会	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	電車・図書館等の利用の仕方を絵も交えて解説してあるので、基本的な生活のマナーを学ぶことができ、社会生活に必要ないろいろな決まりがあることを知り、それらを守る学習につなげることができる。
24	06-1-Z03		社会	子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー	家庭生活に必要な基礎的な知識と技能を学ぶことができる。
25	06-2-520	学研	書写	多湖輝のNEW頭脳開発 5歳ひらがな	正しい筆順で文字を覚えることができる。
26	06-2-550		図工	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるぼん	自由に塗ったり描いたりする活動を通して、ペンやクレヨン、筆等の扱いに慣れ、塗る活動の楽しさを感じることができる。
27	06-2-553		図工	あそびのおうさまBOOK きて	切ったり貼ったりして簡単な切り絵が楽しめる構成になっており、はさみやのりを使って工作することに興味のある本児の指導に適している。
28	06-2-555		生活	あそびのおうさまずかん2 むし	いろいろな虫が、写真やイラストでわかりやすく解説されており、自然や生き物への興味・関心を育てることができる。
29	06-2-566		生活	新版ふしぎ・びっくり!? こども図鑑 むし	虫の生態についての不思議に迫り、好奇心や科学的思考を高めることができる。
30	06-2-574		理科	ニューワイド学研の図鑑1 増補改訂昆虫	昆虫の種類や生態を視覚的にとらえることができるので、興味関心を広げることができる。
31	06-2-585		社会	ニューワイド学研の図鑑16 増補改訂鉄道・船	鉄道や船舶について、種類や役割などを視覚的にとらえることができるので、興味関心を広げることができる。
32	06-2-591	学研	生活	ニューワイド学研の図鑑I いちばん! の図鑑	様々な分野における「いちばん」を知ることにより、興味を広げながら知識を吸収できる教材である。
33	06-2-663		社会 地図	きらり! 好奇心 全国鉄道ものしり地図帳	全国のJRや私鉄の路線図と駅名を網羅した本格的な鉄道地図(線路びつき)に、子どもたちに大人気の新幹線や特急などの電車の写真と解説がのった鉄道図鑑がドッキングした構成になっており、地理に興味・関心を持たせることができる。
34	06-2-666		社会	小学全学年都道府県に強くなる はじめての日本地図ドリル	県の形やざりやカード式の穴あきで47都道府県を完全マスターする構成になっている。重要な地名が覚えられ、地図を読み取る力がつよくなる。豊富な写真・イラスト・シールで楽しく学ぶことができる。
35	06-2-682		書写	いっしょにあそぼ しましまぐるぐる	楽しく線をなぞり、指の動きを促すことができる。
36	06-2-684		生活	いっしょにあそぼ どうぶつあかちゃんかお	児童の注目を引く色彩と単純な挿絵で、いろいろな動物に親しむことができる。

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について（案）

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由		
37	06-2-686	学研	外国語	歌でおぼえるらくらくイングリッシュ はじめての英語の歌CD付	繰り返し歌を聴きながら英語を学習するのに適している。		
38	06-2-707		社会	満点学習まんが 日本の歴史	歴史分野について、興味を持って取り組める内容のため。		
39	06-2-715		図工	びよちゃんとさわってあそぼ！ あわふわだあれ？	様々な感触のものに、親しむことができる。		
40	06-2-753		国語	自分学習シリーズ 国語力の基礎(改訂新版)書く力をつける小学中学年用	文章を書くことを個人に合わせて学習することができる。		
41	06-2-754		国語	自分学習シリーズ 国語力の基礎(改訂新版)書く力をつける小学低学年用	書く力を身につけることに適している。		
42	06-2-842		国語	さわってえほん さわってなーに？	様々な感触を楽しみながら、発語を促すことができる。		
43	06-2-879		理科 保健	どんだんめくつてはっけん からだのみしぎ	何重にもなったしかけに興味をひき、楽しく人の体のつくりや成長の仕組みが学べるようになっている。食べ物、消化や体の仕組みが分かり、健康安全に関する事項を学ぶことができる。		
44	06-2-894		理科	はっけんずかんブリチ すいぞくかん	海に住む生き物が分かりやすく紹介されており、海の生き物に関心を持つことができる。		
45	06-2-g08		図工	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	切ったり、ちぎったりする活動を通して、造形活動に関心を持つことができる。		
46	06-2-101		図工	あそびのおうさまずかん1 からだ	様々なイラストを見ながら、元の顔に体や手、足を付け足すことにより、体を描く経験を積み重ねる事ができ、体がつながっていることに気づくことができる。		
47	06-2-107		社会	あそびのおうさまずかん7 たべもの	外食のメニューが鮮明な写真で示されており、その素材や原料や工程にも興味をもつことができる。		
48	06-2-112		理科	ニューワイド学研の図鑑 増補改訂人のからだ	自分の発育・健康への関心を視覚的にわかりやすく学ぶことができる。		
49	06-2-o01		美術	あそびのおうさまBOOK んって	自由に絵を描いたり色をぬったりする活動を通して、自分だけの作品を完成させるなど造形活動を楽しむのに適している。		
50	07-2-e01		金の星社	保健	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？	体の部位の名称や病気、けがなどについて分かりやすいイラスト等で説明されており、健康の保持増進と体力の向上について学ぶことができる。	
51	07-2-H02			図工	NHK・新ひとりでできるもん！リサイクルでつくっちゃおう	写真や挿絵が豊富で、制作の過程や見本がわかりやすく説明されており、一人で造形活動に取り組み態度や技能を育てることができる。	
52	07-2-K01			保健	げんきをつくる食育えほん1 たべものだいすき！	栄養素を色分けするなど、わかりやすい説明と絵で構成されており、食べ物と体の関係性を学習することを通して、自らの健康の増進の大切さを学ぶことができる。	
53	07-4-517		教芸	音楽	3訂版歌はともだち	様々な歌が収録されており、音楽について、興味・関心を深めることができる。	
54	08-1-502			くもん出版	書写	ファーストステップドリル んってみよう	ねらいを定めて塗ることができるように工夫されており、色々な筆記用具を使って描くことに関心を持つことができる。
55	08-1-515				国語	ぶんのおけいこ	学習の程度に合わせて、短文を作る力をつけることができる。
56	08-1-518	算数			はじめてのすうじ	数字のかたちや数の数え方を身に付けることができる。	
57	08-1-525	算数			たしざんおけいこ1集	簡単な数字から始めて、数列、順序を学びながら、数を1つたすと数が増えていくことを学ぶことができる。	
58	08-1-526	算数			たしざんおけいこ2集	簡単な数字のたす数を覚えて、たし算していくことができるようになってきているため、基本のたし算の形の理解ができる。	
59	08-1-528	算数			ひきざんおけいこ1集	簡単な数字のひき算から、少しずつ数字を変えて、ひき算の計算をすることができる。繰り返し計算することで、ひき算の意味を理解することができる。	
60	08-1-530	算数			九九のおけいこ	簡単な数のかけ算九九から始めて、かけ算の意味やかけ算九九を覚えるために、細かく学習できるようにしているため、繰り返し学習することができる。	
61	08-1-536	図工			やさしいかみこうさく	楽しく切ったり貼ったりする作業を通して、はさみやのりなどの道具の使い方の練習をすることができる。	
62	08-1-553	音楽			CD付き童謡カード第1集	CDの童謡をカードの絵でイメージすることができる。	
63	08-1-568	くもん出版			国語 書写	ゆびなぞりカードひらがな	凹凸になった文字の形を指でなぞり、指先に刺激を与えて感覚と視覚を通して文字の形を覚えることができ、文字を書くことへの興味を高めることができる。
64	08-1-570				書写	書きかたカード漢字	生徒の漢字学習を強化することができる。
65	08-1-580				生活	生活図鑑カード のりものカード	乗り物のイラストに名前や解説がわかりやすく記載されており、乗り物の名称を確実に理解しやすく、日常生活に関係の深い公共施設や公共物等の働きを理解することができる。
66	08-1-590				社会	日本地図カード	都道府県がいくつかあるか知るとともに県名を覚える。
67	08-1-599		外国語	CD付き 英語のうたカード	生徒が楽しく、わかりやすく英単語や表現を学ぶことができる。		
68	08-1-606		外国語	CD付き英語カードおでかけの会話編	当該生徒の学習の程度に合わせて、身近な環境における英会話を学ぶことができる。		
69	08-1-608		外国語	書きかたカードアルファベット	アルファベットのなぞり書きを、水性ペンを使って何度も練習できる構成になっており、文字を書くことに興味を持ち、本人の意欲に応じた進み具合でアルファベット習得することができる。		
70	08-1-621		数学	小学ドリル算数計算 1年生のたしざん	簡単な数字から始めて、レベルアップしていく構成になっている。数量の処理や計算する学習につなげることができる。		
71	08-1-626		数学	小学ドリル算数計算 3年生のわり算	理解の道筋にそって、少しずつ、自然にレベルアップしていく独自のステップで、無理なく効果的に学習をつづけられる構成になっている。同じレベルの問題をくり返し練習していくことで力がつくように、問題の配列を工夫されている。		
72	08-1-627		算数	小学ドリル算数 1年生のすうりょう・すうけい	算数の、数概念・図形・量と測定・数量関係の内容を単元別に構成されており、数の合成分解、図形の認知等を学びながら、日常生活に必要な数量や図形等に関する初歩的な事柄の力を身につけることができる。		

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について（案）

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
73	08-1-628	くもん出版	数学	小学ドリル算数 2年生の教・りょう・図形	当該生徒の学習の程度に合わせ、数量・計算・図形の基礎を確実にすることができる。
74	08-1-629		数学	小学ドリル算数 3年生の教・りょう・図形	数量や図形の感覚と問題をとく力が独自のステップと反復練習で力が身につくように工夫されている。
75	08-1-635		数学	小学ドリル算数 3年生の文章題	足し算、引き算、かけ算、割り算などを用いる文章題がたくさん取り上げられており、初歩的な数値の処理や計算する力を身につけることができる。
76	08-1-642		書写	小学ドリル国語 2年生のかん字	一字ずつ正しい筆順で整えて書く力をつけることができる。
77	08-1-643		書写	小学ドリル国語 3年生の漢字	一字ずつ正しい筆順で整えて書く力をつけることができる。
78	08-1-644		国語	小学ドリル国語 4年生の漢字	一字ずつなぞる学習から始め、文の中で使えるようになるまで、きめ細かなステップで配列されている。簡単な語句や短い文を書く力をつけることができる。
79	08-1-645		国語	小学ドリル国語 5年生の漢字	一字ずつなぞる練習から、文の中で使えるようになるまで、きめ細やかなステップで漢字の力をつけるドリル。使い分けが身につくように、漢字の意味のつながりや、形、部首等でなにかま分けたグループで学習する構成になっている。
80	08-1-646		書写	小学ドリル国語 1年生の言葉と文のきまり	絵と簡単な例文があり、言葉の知識や言葉のきまりが説明されているため、文章を書くことに興味を持って学習することができる。
81	08-1-648		国語	小学ドリル国語 3年生の言葉と文のきまり	文の決まりを理解するのに適している。
82	08-1-657		書写	小学ドリル国語 3年生の文章の書き方	短い文から長い文章へ、やさしい問題から高度な問題へ、独自のステップの中で、文章の書き方を身につけていく。同じ出題形式、同じレベルの問題にくり返し取り組む構成で、力を定着させることができる。
83	08-1-658		書写	小学ドリル国語 1年生のひらがな・カタカナのかきかた	ひらがな、カタカナを一通り学習した児童の振り返り、言葉や分の練習に適している。
84	08-1-659		国語	小学ドリル国語 1年生のかん字のかきかた	一字ずつなぞる練習から、文の中で使えるようになるまできめ細かなステップで構成されているため、漢字で書かれた言葉を読んだり、正しい筆順で書いたりすることができる。
85	08-1-732		図工	はさみとのりでチョキチョキ・ペタペタ	楽しみながら、はさみで切る、のりではる作業を練習できる。
86	08-1-808		数学	くもんの中学基礎がため100% 中1数学計算編 (改訂新版)	計算問題の学習に適している。
87	08-1-A05		書写	カタカナおけいこ	身近な単語にふれるなかで、カタカナの読み書きを定着させることができる。
88	08-1-A06		書写	漢字おけいこ	基礎的な漢字を、繰り返し楽しく学べる。
89	08-1-b06		社会	生活図鑑カード お店カード	様々なお店が一枚ずつのカードに示されていて、様々な店があることがわかりやすい。買い物学習を行っている本児が地域のお店に目を向けやすいのに適している。
90	08-1-c01		書写	書きかたカード「ひらがな」	なぞりながら何度も消して練習することができる。
91	08-1-d01		社会	ひらがなカード	大好きな食べ物カードが豊富に用意されており、食生活への関心を高めるとともに日常生活の簡単な買い物や手伝いなどに役立てることができる。
92	08-1-d03		算数	かずカード	ドットと数字を視覚的にマッチングでき、数の概念を理解することに繋がる。
93	08-2-006	グランまま	国語	ことばえほん	絵と言葉が対応しているため、視覚的に言葉をとらえることができる。また、日常的に使う言葉や学ぶことができる。
94	10-1-672	講談社	理科	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！	ふしぎでおもしろい30の実験が載っており、身の回りに存在する素材を利用して取り組める内容で、映像の教材を通してより多くの実験を知ることにより、自然の事象や現象に関心を高めることができる。
95	10-3-B09	国土社	図工	たのしい図画工作9 うごくおもちゃ	完成までの流れがつかみやすく、自分の作品づくりのヒントとし、できた作品を動かして遊ぶという目的を持って工作することができる。
96	10-4-G01	こぐま社	生活	かおかおどんなかお	様々な感情が視覚的に表されているため、学習に取り組みやすく、コミュニケーション能力を育て、集団生活に参加できるようにするため。
97	10-5-001	小峰書店	図工 美術	リサイクル工作ずかん	身の回りのものを使っての工作方法が分かりやすく記載されており、色や材料を工夫しながらおもちゃを作ることができる。
98	10-5-f04		社会	東京パノラマたんけん	鳥の目で東京を見る構成となっており、交通や商業施設、公共物などについて理解するとともに、校外学習の事前学習にも活用することができる。
99	10-8-527	合同出版	理科	理科だいすき先生が書いた教科書よりわかる理科 小学6年	小学校で学ぶべき理科の単元を体系的に編纂されている。課題の答えを推理しながら読むことで、子どもの科学的な思考力が身につく構成になっている。
100	10-8-a01		社会	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと	生活に必要な様々な生活技術について、イラスト等で分かりやすく解説されており、手伝いやマナーについても学ぶことができる。
101	11-1-d07	さえら	理科	母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室野菜をつくらう	野菜の育て方がわかりやすく、作物を育てることにより成長の様子に興味をもつことができる。
102	11-4-507	三省堂	国語	三省堂ことばつかいかた絵じてん	日常生活場面を設定し、ことばの使い方や使い分けを絵でわかりやすく例示されており、語彙を増やし、簡単な語句や短い文を読む力をつけることができるため。
103	11-4-538		保健	こどもマナーとけいご絵じてん	心身の健康的な成長に必要な体の清潔、挨拶、敬語など日常生活で身につけさせたい内容が書かれている。
104	12-2-511	小学館	美術	あーとぶっく ひらめき美術館第1館	絵画や美術作品が親しみやすく紹介されており、様々な表現方法を知ることや、鑑賞の能力を高めることで、自然や造形品の美しさ等に親しみをもつ学習につなげることができる。
105	12-2-518		理科	小学館の図鑑NEO 飼育と観察	身近にあるものを調べたり観察したりすることに適している。
106	12-2-538		技家	小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ばせいかつ図鑑	技術家庭の教科書として、より身近で容易な生活動作を学ぶことができる。
107	12-2-590		技家	21世紀こども百科 食べ物館	障害の重い生徒でも興味を持てるよう、豊富な写真で構成されており、とても身近な「食」について学ぶことができる。
108	12-2-643		理科	きつぷジャポニカ・セレクション 10才までに知りた い！なぜ？どうして？科学のふしぎ	図やイラストが多く、わかりやすい文章で科学の不思議が学べるようになっている。

特別支援学級で使用する教科用図書採択について (案)

発行コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
109	12-2-682	小学館	国語 一日一話・読み聞かせ おはなし366前巻	様々な分野の話が掲載されており、興味を持って簡単な語句や短い文章を読む練習ができる。
110	12-2-697	小学館	数学 小児科医がつくったLD児・ADHD児のためのゆつりさんすうプリント10までのかず	スモールステップで、いろいろな切り口から10までの数を扱い、初歩的な数量の処理や計算につながる力を身につけることができる。
111	12-2-847	小学館	算数 きっずジャポニカ・セレクション10才までに身につけたい算数センス楽しみながら思考力を伸ばす！教と計算のくふう	計算することを楽しみながら身につけることができる。
112	12-2-885	小学館	社会 きっずジャポニカ・セレクション 10才までに知っておきたい日本まるごと地図ドリル	自分の住む地域から日本全体の様子について繰り返し学習できる。
113	12-2-B11	小学館	保体 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	学習の程度に合わせ、身体についてわかりやすく学ぶことができる。
114	12-2-L02	小学館	地図 はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもんのにほんちず	親しみのあるキャラクターの楽しい絵やきれいな写真が豊富に掲載されており、興味を引きつけやすい。色々な地域の様子や社会の移り変わりの学習に活用することができる。
115	12-8-002	ジュラ	図工 びんきいしろうぶつちやんのらくがきえほん あそび	絵本に直接描くことができる構成になっており、描いたり消したり繰り返すこともできるため、描くことに興味を持ち達成感を味わいながら、描いたり、作ったり、飾ったりすることに興味をもつ学習につながる。
116	14-3-506	育成会	社会 自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)	「住まい」「経済生活」「健康」等社会生活に必要な基礎的知識を知らせるのに適している。
117	14-3-A04	育成会	保体 自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?	学習の程度に合わせ、身体についてわかりやすく学ぶことができる。
118	14-4-005	成美堂出版	音楽 CDつき楽しく歌える英語のうた	音楽が好きな児童が、CDを聞きながら英語の歌にもあふれることで、音楽の幅を広げることができる。
119	16-4-501	太郎次郎社	書写 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本1101字の基本漢字改訂版	漢字の成り立ちや手本がイラストで学習しやすい構成になっており、理解しやすく、字の形を整えたり、安定した文字を書く力を伸ばすことができる。
120	16-4-503	太郎次郎社	書写 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク4漢字の音あそび	身近な漢字を学習することでことばに対する理解を深めることができる。
121	16-4-A01	太郎次郎社	国語書写 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび	文字の成り立ちや手本が示され、文字に関する分かりやすい絵が描かれており、字の形を整えたり、安定した文字を書く力を伸ばしたり、短い文の学習に広げることができる。
122	16-4-a02	太郎次郎社	書写 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび	既に学習した漢字を組み合わせて新しい漢字の学習を効果的に行うことができ、簡単な語句や短い文章を各力を身につけることができる。
123	20-1-E02	童心社	保健 かこさとしからだの本2 たべものたび	食べ物が入り、体の中をどのように通っているのかが分かりやすい絵と物語で説明されており、健康の保持増進の学習につながる。
124	20-2-501	ドレミ楽譜	音楽 ピアノとおともだちになる はじめてのピアノあそび	鍵盤ハーモニカに興味を持っている児童が、かんたんな曲を使って繰り返し練習することができる。
125	20-2-513	ドレミ楽譜	音楽 みんなでうたおう ニュー・スクール・ソング	生徒にとってより親しみやすい楽曲を学習することができる。
126	20-4-001	戸田デザイン	外国語 和英えほん	身近な単語がイラストと共にシンプルに表現されており、身近なものを英語で何というかを、英語表記やカタカナ表を使って学習できる。
127	20-4-005	戸田デザイン	社会地図 にっぽんちず絵本	各地の名所や特産物がきれいな絵で描かれており、食生活や自然や生き物、自分と家庭や社会とのつながり等について学ぶことができる。
128	20-4-007	戸田デザイン	国語 よみかた絵本	文字が大きく、文にリズム感があるため読みやすく、わかりやすい短い文章とそれにあったイラストで構成されており、文字に関心をもち、読もうとしたり書くことに興味を持ったりすることができる。
129	20-4-503	戸田デザイン	国語 ことばじてん絵本	短い言葉がページごとに書かれ、身の回りのいろいろな単語を覚えながら、文字を讀むことや書くことに関心を持つことができる。
130	20-5-502	同成社	国語 ゆつくり学ぶ子のための 国語5	児童の実態に合わせた音読や文章理解ができる。
131	20-5-A01	同成社	国語 ゆつくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなのことば・文・文章の読み)	簡単な単語・単文の読み、やや長い文章の読み等、きれいな挿絵とともに理解しやすいように配列されており、段階的に簡単な語句や短い文を正しく読む学習につながる。
132	20-5-A02	同成社	国語 ゆつくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)(かたかな・かん字の読み書き)	例題が豊富で、たくさんのかたかな、漢字や文章にふれることができる構成になっており、言葉に対する理解が進み、文字に関心をもち読むこと書くことに興味を持つことができる。
133	20-5-A03	同成社	国語書写 ゆつくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)(文章を読む、作文・詩を書く)	漢字を含んだ単語や文章を正しく書く力を伸ばしたり、短い文章の読み取り等の学習ができる。
134	20-5-A04	同成社	国語 ゆつくり学ぶ子のための 国語4	文学・説明文の読み、作文や詩の表現力、聞く力や話す力に関わる学習が、言語的実態に応じてできるようになっている。
135	20-5-B02	同成社	国語 ゆつくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)(ひらがなの読み書き)	文字を読むことや書くことについて、段階的に取り組める。
136	20-5-C01	同成社	算数 ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」1(量概念の基礎、比較、なかま集め)	数についての初歩的な概念を学ぶことができる構成になっており、大小、長さ、かさ等について考え、身近にあるものの長さやかさ等を比較する等の力を身につけることができる。
137	20-5-C02	同成社	算数 ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1~5の数、5までのたし算)	日常生活における初歩的な数量の処理や計算する学習につながる。
138	20-5-C03	同成社	算数 ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」3(6~9のたし算、ひき算、位取り)	6から2けたまでの数と、1けたのたし算、ひき算、時計の読み方が学習できる構成になっており、基本的なたし算ひき算の理解を深め、位取りの学習へと発展させていくことができ、日常生活における初歩的な数量の処理や計算をする学習につながる。
139	20-5-C04	同成社	算数 ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	わかりやすい説明と練習問題があり、簡単なお金の計算や繰り上がり繰り下がりのある計算の仕組みについて理解を深めることができる構成になっており、初歩的な数の概念を理解し、簡単な計算をすることができる。
140	20-5-C05	同成社	算数数学 ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算、かけ算、わり算)	文章問題も取り入れて楽しく学べる構成になっており、3けたの数の計算、かけ算、わり算の学習につながる。
141	20-7-001	東洋館	社会 暮らしに役立つ社会	身近な題材をもとに、社会のきまりやしきみについて興味・関心が深められる内容になっており、学習するのに適している。
142	20-7-002	東洋館	国語 暮らしに役立つ国語	「読む」「書く」「話す」「聞く」が、バランスよく配置され、基礎基本を重視し、生活に必要な言語能力を身につけるのに適している。
143	20-7-003	東洋館	数学 暮らしに役立つ数学	基礎編では「数と計算」や「量と測定」、生活編では実生活に沿った内容となっているので、学習内容を活用するのに適している。
144	21-1-010	永岡書店	書写 おしやべりあいうえお はじめてのひらがな	操作する音が読み興味を持って文字に親しみながら書くことができる構成になっており、文字や言語に親しみ、運筆に興味を持つことができる。

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について（案）

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
145	21-1-568	永岡書店	地図	日本地図パズル&ゲーム	都道府県を形取ったピースを使ってパズルができる工夫がされており、日本の学習をするにあたり、パズルが大好きな本児が県名や県の形を学ぶのに適している。
146	21-1-632		理科	ポップアップおはなえほん どうぶつむらのとびだす！ やさいばたけ	畑から野菜を収穫する様子を工夫して表していることから、畑から野菜が収穫できることを印象深く学ぶことができ、野菜の育つ様子を学習している本児に相応しい。
147	27-1-013	ひかりのく	音楽	あそびうたのほんCDつき	音楽を体で感じ、楽しく学習することができる。馴染みのある曲を聴くことで音楽に対する関心を高めることができる。
148	27-1-601		社会	辞書びきえほん日本地図	各都道府県のことを調べる
149	27-1-C09		保健	こどものずかんMio9 ひとのからだ	体のつくりや働きについて、わかりやすく載っており、学習しやすい。
150	27-1-F02		国語	改訂新版どうようえほん2	ひらがな、カタカナ言葉の読み練習や、物語文に親しむ音読の活動、読み聞かせに適している。
151	27-1-i01		理科	改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	様々な動物がイラストで紹介されており、興味を持って動物の名前や暮らしを知ることができる。
152	27-2-B25	評論社	理科	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	視覚的に楽しみながら、学習ができる仕掛けが工夫され、体について筋肉や内臓等、目に見えないことについてわかりやすく描かれており、人の体の主なつくりや働きに関心を持つことができる。
153	27-3-509	ひさかた	地図	スキンシップ絵本 にっぽんのちずえほん	興味の持てるイラストや簡単なひらがなで書かれているため、興味を持って視覚的に学習することができる。
154	27-3-547		算数	あかちゃんのための絵本 ぴかぴかおてて	日常生活に基づいた内容になっているため、関連づけながら学習することができる。
155	27-4-001	PHP	書写	子どもの字がうまくなる練習ノート	なぞり書きを繰り返すことにより、正しい文字のバランスを覚えることができる。
156	28-1-G01	福音館	理科	福音館の科学シリーズ 昆虫ちいさななまたち	身近な生き物がたくさん載っており、興味を持って学習できる。
157	28-1-G03		理科	福音館の科学シリーズ 地球その中をさぐる	地球の中の様子や地球内部の巨大なエネルギーが地球をまわっていく過程等が描かれており、四季の特徴や天気の違い、身近なことから宇宙まで、自然の事象・現象についての興味を広げ、日常生活との関係を知る学習につなげることができる。
158	28-1-g06		理科	福音館の科学シリーズ 野の草花	身近な野の草花をきれいな絵で描かれているので、草花に対し興味・関心が持て、学習するのに適している。
159	28-1-L01		理科	みちかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園 さかなやさんとやおやさん	魚や野菜を中心に分かりやすいイラストや写真を豊富に掲載しており、身近な生物の特徴やその成長や活動の様子に関心をもつ学習につなげることができる。
160	28-2-001	婦人之友	家庭	こどもがつくるたのしいお料理	日常に生かせる題材がたくさん載っている。
161	28-2-501		家庭科	お料理ポップステップジャンプ 私がつくったお食事はどうぞ	調理の手順や注意点がイラストや写真を使ってわかりやすく書かれており、料理がはじめての子にも見やすい。
162	28-3-556	ブロンズ新	図工	らくがき絵本五味太郎50%	落書きしながら読み進めていく構成になっており、物が乗り物や、塗り絵の対象が広いので、経験や想像をもとに、計画を立てて絵を描いたり作品を作ったりそれらを飾ったりする活動につなげることができる。
163	28-3-a02		書写	らくがきえほんあ・いう・え・お	遊びの要素を盛り込みつつ、ひらがなを書く練習ができ、書くことに興味をもつことができる。
164	28-7-A05	福村出版	地理	シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな	学習の程度に合わせて、より広い地域を自立して行動できるよう学習を深めることができる。
165	28-8-521	フレーベル	美術	アンパンマンとシールであそぼう！ たばものいっぱい	学習の程度に合わせて、身近な題材を描画教材として扱うことができる。
166	28-8-596		図工	アンパンマンとはじめよう！ ぐるぐるぬりぬり	自由に描いたり塗ったりすることができる構成になっており、表現する楽しさを味わうことができる。
167	28-8-612		書写	アンパンマンとはじめよう！ おもしろあいうえお	ひらがなが身近な物の写真とともに分かりやすく示されており、文字に興味を持ち始めた児童の書く意欲を高めることができる。
168	28-8-671		社会 地理	アンパンマンマグネットえほん4 おかいものへいこう！	マグネットを操作しながら買い物遊びを体験することができ、買い物や金銭の扱いを学んだり、身近な地域を自分の力で行動できるように力をつけたりすることができる。
169	28-8-D02		理科	ふしぎをためすかがく図鑑 しよぶつのはな	身近な植物の栽培方法を豊富な写真とわかりやすい文章で紹介しており、身近な生物の特徴、その成長および活動の様子に関心を持つことができる。
170	28-8-D03		理科	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	水、色、空気、音、電池、磁石を使った科学的な遊びが紹介されているので、日常生活の深い事や機械、器具の仕組みと扱いについての初歩的な知識を持つことができる。
171	28-8-D04		理科	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	身近な動植物、空気や水、土や石等を相手に遊ぶことを通じて興味を持てるように解説されており、自然の事象・現象についての興味を広げ、日常生活との関係を知る学習につなげることができる。
172	28-8-G12		理科	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ	春夏秋冬の四季があることが分かり、身近な自然の中で遊んだり、生き物への興味や関心を深めたりすることができる。
173	29-1-b02	平凡社	社会	新版はじめましてにほんちず	地図や特産物がカラーのイラストを使って説明されているため興味をもつことができる。
174	30-2-527	ポプラ	器楽	おとあそぼうシリーズ11 どうようもつきえほん	生徒にとってより親しみやすい楽曲の演奏を学習することができる。
175	30-2-589		地図	しんごうピカピカサイレンピーポー	言葉の中やその周辺にしか関心のない児童に、社会に目を向けるきっかけを作り、道や信号と町の様子を学ぶことができる。
176	30-2-880		算数	おとあそぼうシリーズ29音と光でレジごっこ！ おかいものレジスター	興味のある身近なレジスターを使いお金の計算や使い方に慣れることができる。
177	30-2-A02		図工	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	身近な素材を使った工作の例があり、作る楽しさを味わえる。
178	30-2-N02		算数	絵本・いつでもいっしょ2 どうぶつなんびき？	1から10までの数が動物や物語に出てくるので、自然に数に親しむことができる。
179	30-2-P07		算数	音のでる知育絵本7 こえでおぼえる123かずのほん	ものの数え方、時計の読み方等を理解できるように工夫された音の出る絵本になっており、聴覚視覚の児童に初歩的な数の概念を理解させるのに適している。
180	32-1-529	民衆社	算数	算数あそびファックス資料集(改訂版) 小学校1・2年生	めいろやパズルなどを楽しみながら、数学的思考を育てることができる。

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について（案）

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
181	32-1-A02	民衆社	算数	さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる2年	具体物を使って実験しながら、量、長さ、単位等について学ぶことができる。
182	36-1-001	山と溪谷社	家庭科	家庭科の教科書小学校低学年～高学年用	包丁の扱い方からかんたんピザづくりやハンバーグづくりまで、また基本の縫い方からミシンの扱い方、リアン風のマフラーづくりまで、家庭科の授業で習う衣・食・住について項目ごとに説明している。
183	36-1-502		図工	図工の教科書小学校低学年～高学年用	絵や工作に関する技法等がわかりやすく説明されている。
184	54-20-501	えほんの社	国語	あいうえおゴリラ	色彩豊かなイラストで、ゴリラのキャラクターと楽しみながら、「あいうえお」の文字を学ぶことができる構成になっており、読み聞かせや文字への関心を高める学習につなげることができる。
185	55-20-501	オーム社	理科	RoboBooks 米村傅治郎のおもしろ科学ミュージアム	おもしろ実験を通し理科の実験に興味をもつことができる。
186	56-13-501	かがわ	書写	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード1年生	イラストと漢字をマッチングすることができ、覚えやすい。
187	56-13-504	かがわ	書写	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード3年生上	イラストと漢字をマッチングすることができ、覚えやすい。
188	56-13-505		書写	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード3年生下	イラストと漢字をマッチングすることができ、覚えやすい。
189	56-13-509		国語 書写	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード2年生下	漢字とその意味を表す絵が一枚ずつのカードに描かれていて一目で漢字の読み方が分かるため、漢字に興味のある本児が自主的に漢字を認もうとする力を育てるのに相応しい。
190	57-22-507	喜楽研	国語	豊かな読解力がつく国語プリント小学3年	教科書に合った問題が多く、言葉や文法についても学ぶことができる。
191	57-22-526		国語	くりかえし漢字練習プリント小学3年	書き順から読み仮名、なぞり書き、漢字の書き取りという構成で、スモールステップで学習できる。
192	57-22-561		算数	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程2年	解説が細かく丁寧であり、繰り返し練習しながら学習することができる。
193	57-22-562		算数	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程3年	解説が細かく丁寧であり、繰り返し練習しながら学習することができる。
194	57-22-581		算数	たのしくわかる算数基礎基本プリント4年生	解説が細かく丁寧であり、繰り返し練習しながら学習することができる。
195	57-29-502		きょういく	算数	できるできる算数練習帳3年
196	57-29-503	算数		できるできる算数練習帳4年	数多くの問題を解くことができる。
197	60-28-501	こぼと	国語	認知発達教材ステップアップ マッチングⅠ(改訂版)	マッチングの問題が多く、運筆の学習も含まれていて、文字の学習につなげることができる。
198	60-28-502		国語	認知発達教材ステップアップ マッチングⅡ(改訂版)	マッチングや仲間集めなどの学習を通して身近なもの名称を理解できる。
199	60-28-503		国語 書写	認知発達教材ステップアップ こぼと・もじ(改訂版)	絵と言葉のカードを併用しながら、50音を覚え、簡単な字形の視写ができる構成になっており、文字等に関心を持ちながら練習ができる。
200	60-28-504		国語	認知発達教材ステップアップ こくごⅠ(改訂版)	ひらがなの視写や自力書字ができる構成になっており、名詞の語彙が増えてきた本児が動詞の語彙を増やし自分の文章を考えて書く力をつけるのに適している。
201	60-28-505		国語	認知発達教材ステップアップ こくごⅡ(改訂版)	形容詞や反対語、単文読解、カタカナの読み書きなどで構成されている。イラストを手がかりにしなが簡単に語句を読んで理解したり、カタカナを読み書きしたりすることができる。
202	60-28-508		書写	認知発達教材ジャンプアップ こぼと・もじ	50音の習熟や視写の学習につなげることができる。
203	60-28-509		書写	認知発達教材ジャンプアップ こくごⅠ	絵と単語のつなぎ、ひらがなの視写ができる。
204	60-28-510		国語	認知発達教材ジャンプアップ こくごⅡ	様々な言葉や対語・助詞を学ぶことができ、話す力を伸ばすことができる。
205	60-28-511		国語	認知発達教材ジャンプアップ こぼとのつかいかた	短い文の練習を通して正しい文法を身につける構成になっており、基本的なことばの使い方や文章の表し方等を身につけることができる。
206	60-28-512		国語 書写	認知発達教材レベルアップ 漢字	日常よく目にする漢字の少ない漢字の読み書きからだんだん漢字の多い漢字になっていくよう配列されており、単独ではなく文中で読む練習をするので、イメージしやすく覚えやすい構成になっており、日記、作文に活用していくことができるようになっている。
207	60-28-513		理科	認知発達教材レベルアップ しぜん(上)	身近な動物や植物などの図が豊富で、書き込みができるようになっていて、自然や生き物に興味や関心を持つことができる。
208	60-28-515		社会	認知発達教材レベルアップ せいかつ(上)	簡単なイラストと文で、食事、掃除、買い物、手伝いなど普段の生活の簡単な語句を書く練習ができ、マナーの学習もできる。
209	60-28-517		国語	認知発達教材レベルアップ こぼとのつかいかた上	自分の気持ちを教師や友だちに話す力をつけることができる。
210	60-28-518		国語	認知発達教材レベルアップ こぼとのつかいかた下	助詞の使い方や2語文などを学習し、表現・読解力を身につけることができる。
211	60-28-520		算数	認知発達教材ステップアップ かず・すうじ(改訂版)	1から10までの数字つなぎ、同じ数をつなぐ、多い、少ない等で構成されている。1から10までの数字の練習や身近にある具体物を数える学習ができるため。
212	60-28-522		算数	認知発達教材レベルアップ お金と時計の文章題	時計・お金の読み方や教え方等実生活の場面を想定して記載されており、生活の場面で生かしながら時間やお金について理解を深め、金銭や時計・暦等の使い方に慣れることができる。
213	60-28-523	算数 数学	認知発達教材ステップアップ とけい・おかね(改訂版)	時計・お金の読み方や教え方等実生活の場面を想定して記載されており、買い物学習を始めた本児が生活の場面で生かしながら学習するのにふさわしい。	
214	60-28-525	算数	認知発達教材レベルアップ 集中力、注意力アップのためのトレーニングシート	線が結んだり表を見ながら位置関係を認識したりする学習を通して、図形の特徴や図表の内容を理解し、作成する学習につなげることができる。	
215	60-28-527	算数	認知発達教材ステップアップ さんすうⅡ(改訂版)	20から50までの数字と、答えが10以上になるたし算、繰り上がり、繰り下がりのない2桁のたし算ひき算の筆算がわかりやすく出題されている。	
216	60-28-531	国語	中学生のための国語	間違いやすい助詞などの国語の項目等がよくまとめて取り上げられており、表現方法を身につけることができる。	

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について（案）

	発行者コード 図書コード	発行者略称 (コード)	種目	一般図書名	希望理由
217	60-28-532	こぼと	数学	中学生のための数学	日常生活に欠かさない時間やお金等についてステップをふんで学習ができる。
218	60-28-536		外国語	中学生のためのローマ字・英語	ローマ字や英語の基礎的なことがらをステップをふんで学習ができる。
219	62-12-518	主婦の友	算数	BABYTOUCH.ぶれいぶつく	鮮やかな色で、楽しく学ぶことができる。
220	62-8-504	主婦と生活	理科	米村でんじろう先生のスーパー個人授業 すごい！うちでもこんな実験ができるんだ！	おもしろい科学遊びが掲載されており、日常生活に関係の深いものごとや機械・器具の仕組みと扱いについての学習へつなげることができる。
221	64-2-529	清風堂書店	国語	小学国語習熟プリント2年生	漢字、形容詞や反対語、単文読解、カタカナの読み書きなどで構成されており、紙面も大きく興味を持って取り組むことができる。
222	64-2-530		国語	小学国語習熟プリント3年生	言葉の広がりをもつ語彙学習や、文章内容を正確に読み取る読解学習などに取り組むことができる。
223	64-2-557		算数	初級算数習熟プリント小学3年生(新指導要領対応版)	生活に必要な計算や重さ、長さなどを分かりやすく学ぶことができるから
224	64-2-568		算数 数学	初級算数習熟プリント小学2年生(新指導要領対応版)	足し算・引き算の計算や文章題がたくさん取り上げられており、日常生活における初歩的な数量の処理や計算をする力を身につけることができる。
225	64-2-578		算数	中級算数習熟プリント小学3年生(新指導要領対応版)	計算練習を何度も繰り返すことにより、習熟を期待できる教材である。
226	64-2-590		算数	中級算数習熟プリント小学4年生新指導要領対応	計算練習を何度も繰り返すことにより、習熟を期待できる教材である。
227	64-2-616		書写	例文トレーニング表現力習熟プリント小学中学年・3,4年生	例文を視写することにより、言葉や言い回しを覚えることができる教材である。
228	71-6-508		ナガセ	数学	はなまるリトル3年生算数
229	76-16-507	パイインタ	音楽	本物の音にふれる絵本 どうぶつのえんそうかい	自分で音を出して、本物の楽器の音色を楽しむことができる。
230	77-18-503	ピエ	算数	はじめてのかずあそびえほん	イラストで数を数える、簡単な計算をする、形を探る、大きさを比べるなど身の回りにおける初歩的な数量の処理や計算、時計の読み方を学ぶことができる。
231	78-18-519	フォーラム	算数	わかってできる算数プリント小学3年生新指導要領対応版	量や大きさの感覚を大切にしながら、新指導要領に沿って系統立てて構成されている。基礎から発展までやさしく解説されている。
232	78-18-520		算数	わかってできる算数プリント小学4年生新指導要領対応版	量や大きさの感覚を大切にしながら、新指導要領に沿って系統立てて構成されている。基礎から発展までやさしく解説されている。
233	78-18-528		書写	基礎・基本ことばの練習帳 小学校中学年3・4年生	多くの言葉や文法を身につけることができる。
234	78-18-530		国語	基礎・基本ことばの練習帳 小学校低学年1・2年生	ひらがなや漢字、語彙や文法など練習することができる。
235	82-3-526	三起商行	音楽	ポカポカフレンズのおんがくえほん たいこ	歌や音楽に合わせてリズムうちができ、自ら音楽を楽しむことができる。
236	83-3-506	むさし	外国語	英語でたのしく WEENJOYENGLISH	初歩の英文法を学ぶのに適している。
237	84-1-502	明治図書	国語	グレーゾーンの子どもに対応した 作文ワーク上級編1	短い文を作る練習を通して、基本的な言葉の使い方、文章の表し方等を身につけることができる。
238	84-1-509		数学	グレーゾーンの子どもに対応した 算数ワーク上級編1	算数の、数概念・図形・量と測定・数量関係の内容を単元別に構成しており、数量や図形等に関する初歩的な事柄の力を身につけることができる。
239	84-1-513		国語	読み書きが苦手な子どもへの<つまぎ>支援ワーク	文章を読むことや書くことを段階的に繰り返し学習できる。

特別支援学校用(小・中学部) 教科書目録 (平成27年度使用)

(特別支援学校小学部・中学部知的障害者用)

発行者名 (コード)	図書 コード	一般図書名	種目	希望理由
東書 2	国語 C-111	こくご☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 C-112	こくご☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 C-113	こくご☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
教出 17	算数 C-111	さんすう☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 C-112	さんすう☆☆(1)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 C-113	さんすう☆☆(2)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 C-114	さんすう☆☆☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
東書 2	音楽 C-111	おんがく☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 C-112	おんがく☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 C-113	おんがく☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 C-711	国語☆☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
教出 17	数学 C-711	数学☆☆☆☆	数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
東書	音楽 C-711	音楽☆☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。

議案第16号

小田原市社会教育委員の委嘱について

小田原市社会教育委員の委嘱について、議決を求める。

平成26年7月17日提出

小田原市教育委員会
教育長 栢沼 行雄

小田原市社会教育委員 候補者名簿

任期：平成26年8月1日～平成28年7月31日

選出区分	氏名	生年	職名等	新・再
学校教育関係者	いしい まさみち 石井 政道	昭和33年	鴨宮中学校長	再任
	やまもと としお 山本 俊夫	昭和29年	久野小学校長	再任
	ありが 有賀 かおる	昭和35年	公募	新任
社会教育関係者	きむら ひであき 木村 秀昭	昭和16年	小田原市自治会総連合会長	再任
	ますだ まいこ 益田 麻衣子	昭和49年	小田原市PTA連絡協議会顧問	再任
	かくた よう 角田 よう	昭和14年	公益財団法人小田原市体育協会 副会長	再任
	つちだ ひろし 土田 寛仁	昭和16年	小田原市青少年健全育成 連絡協議会会員	再任
	さくま すみえ 佐久間 寿美江	昭和42年	株式会社研修屋社長	再任
家庭教育の向上に 資する活動を行う者	たかはし ふみあき 高橋 文明	昭和33年	神奈川県小田原児童相談所長	再任
学識経験者	ささい ひろみ 笹井 宏益	昭和31年	国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部長	新任
	なかむら かおり 中村 香	昭和43年	玉川大学准教授	再任
	ふかの あきら 深野 彰	昭和24年	公募	新任

議案第 17 号

小田原市社会教育委員会議への諮問について

小田原市社会教育委員会議への諮問について、議決を求める。

平成 26 年 7 月 17 日提出

小田原市教育委員会
教育長 栢沼 行雄

生第 号
平成 26 年 8 月 日

小田原市社会教育委員会議 様

小田原市教育委員会

地域における学びの場のあり方について（諮問）

社会教育法(昭和 24 年 6 月 10 日法律第 207 号)第 17 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、次のとおり諮問します。

- 1 諮問事項 地域における学びの場のあり方
- 2 諮問理由 本市の学習施設は、利用者のニーズや利用形態に変化が生じていることや、老朽化及び耐震対策の必要性から財政的な負担の増加が見込まれていることから、長年そのあり方の検討が図られてきました。

平成 9 年には、地域センター地域別建設計画において、生涯学習センター分館について地域センターへの機能移行による廃止が計画されましたが、平成 19 年以降その推進は見送られています。

一方、現在は、連合自治会エリアを想定した地域活動拠点の整備について新たに検討を進めており、これに伴い、学習施設のあり方についての見直しが迫られています。

このような状況の中、平成 26 年 3 月社会教育委員会議答申「小田原市の社会教育・生涯学習のあり方」において求められた「まちじゅうに広がる学び」、「小田原の宝を生かす学び」を実現するため、地域における学びの場がどうあるべきか、意見を求めるものです。

(文化部生涯学習課)

議案第 18 号

小田原市博物館構想策定委員会委員の委嘱について

小田原市博物館構想策定委員会委員の委嘱について、議決を求める。

平成 26 年 7 月 17 日提出

小田原市教育委員会
教育長 栢沼 行雄

小田原市博物館構想策定委員会委員候補者名簿

任期：平成26年8月1日～28年7月31日まで

区分	氏名	生年	職業等	専門分野
学識経験者	相澤 正彦 <small>あいざわ まさひこ</small>	昭和29年	成城大学教授	美術史学(絵画)
〃	石原 一則 <small>いしはら かずのり</small>	昭和28年	学習院大学非常勤講師	アーカイブズ学
〃	井上 弘 <small>いのうえ ひろし</small>	昭和30年	熱海市立第一小学校長	歴史学(現代史)
〃	吉良 芳恵 <small>きら よしえ</small>	昭和23年	日本女子大学教授	歴史学(近代史)
〃	田尾 誠敏 <small>たのお まさとし</small>	昭和39年	東海大学非常勤講師	考古学
〃	鳥居 和郎 <small>とりい かずお</small>	昭和27年	神奈川県立歴史博物館学芸員	歴史学(中世史)
〃	中村 ひろ子 <small>なかむら ひろこ</small>	昭和17年	元・神奈川大学大学院特任教授	民俗学
〃	矢島 國雄 <small>やじま くにお</small>	昭和23年	明治大学教授	博物館学

※ 区分毎 五十音順

議案第 19 号

小田原市塔ノ峰青少年の家条例を廃止する条例について

小田原市塔ノ峰青少年の家条例を廃止する条例について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条に基づき市長から意見を求められたので、市長に対する意見の申出について、議決を求める。

平成 26 年 7 月 17 日提出

小田原市教育委員会
教育長 栢沼 行雄

小田原市塔ノ峰青少年の家条例を廃止する条例

小田原市塔ノ峰青少年の家条例（昭和39年小田原市条例第58号）は、廃止する。

附 則

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

平成26年9月1日提出

小田原市長 加 藤 憲 一

（理由）

小田原市塔ノ峰青少年の家の施設の老朽化等に鑑み、当該施設を廃止するため提案するものであります。

小田原市塔ノ峰青少年の家条例を廃止する条例

[廃止理由]

小田原市塔ノ峰青少年の家の施設の老朽化等に鑑み、当該施設を廃止するため廃止する。

[廃止年月日]

平成 2 7 年 4 月 1 日